

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社
 コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲尾 功一
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松崎 修一郎 TEL 077-565-6970
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,558	△5.1	3,879	13.0	3,896	9.8	2,708	29.7
2019年3月期第3四半期	25,888	14.3	3,432	113.4	3,549	101.4	2,088	95.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,512百万円 (85.2%) 2019年3月期第3四半期 1,776百万円 (118.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	22.49	-
2019年3月期第3四半期	17.35	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	71,835	64,888	90.2	538.11
2019年3月期	71,040	64,095	90.1	531.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 64,797百万円 2019年3月期 64,009百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2020年3月期	-	0.00	-	-	-
2020年3月期(予想)	-	-	-	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	△4.3	6,200	13.5	6,300	11.2	3,700	1.2	30.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表および主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	120,415,600株	2019年3月期	120,415,600株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	-株	2019年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	120,415,600株	2019年3月期3Q	120,415,600株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算)	
(第3四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
(1) 経営管理上重要な指標の推移	12
(2) 連結比較損益計算書	13
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産が弱含み、景気に足踏み感がみられたことに加え、米中の貿易摩擦の長期化や地政学的リスクの高まり等の影響により、依然として、先行きは不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは、2018年3月期よりスタートした3ヵ年の中期経営計画「タカラバイオ中期経営計画2019」の最終年度を迎え、その全体方針に掲げる「グローバル企業かつ再生医療等製品企業としてのプレゼンスを向上させ、飛躍的な成長を目指す」ための取り組みを推進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、主力の研究用試薬と受託サービスが前年同期比で増加いたしました。理化学機器が前年同期比で減少したこと、また前連結会計年度において、医食品バイオセグメント内の健康食品およびキノコにかかる両事業を譲渡した影響により、24,558百万円（前年同期比94.9%）と減収となりました。売上原価は、品目別の売上構成の変化等により原価率が低下し、9,767百万円（前年同期比89.2%）となり、売上総利益は、14,791百万円（前年同期比99.0%）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等が減少し、10,911百万円（前年同期比94.8%）となり、営業利益は、3,879百万円（前年同期比113.0%）と増益となりました。

営業利益の増益にともない、経常利益は、3,896百万円（前年同期比109.8%）、税金等調整前四半期純利益は、3,883百万円（前年同期比143.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,708百万円（前年同期比129.7%）と増益となりました。

事業セグメント別の状況は、次のとおりであります。

[バイオ産業支援]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第3四半期連結累計期間は、理化学機器の売上高が前年同期比で減少いたしました。研究用試薬と受託サービスの売上高が前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、22,388百万円（前年同期比101.8%）と増収となり、売上総利益は、品目別の売上構成の変化等により原価率が低下し、13,106百万円（前年同期比103.3%）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等の増加により8,640百万円（前年同期比101.0%）となりましたが、営業利益は、4,465百万円（前年同期比107.9%）と増益となりました。

[遺伝子医療]

当事業では、がん等の疾患を対象とし、腫瘍溶解性ウイルスC-REVや、独自技術である高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法、siTCR[®]技術を使用した、遺伝子改変T細胞療法等の遺伝子治療の開発を進めております。

当第3四半期連結累計期間は、国内におけるNY-ESO-1・siTCR[®]遺伝子治療薬およびCD19・CAR遺伝子治療薬に関する共同開発・独占販売契約にかかる対価料の受領および共同開発にかかる治験製品の売上がありましたが、総額としては前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、当事業の外部顧客に対する売上高は、2,170百万円（前年同期比94.2%）となり、売上総利益は、1,684百万円（前年同期比89.3%）となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費が、研究開発費等の減少により607百万円（前年同期比60.7%）となったことで、営業利益は、1,077百万円（前年同期比121.6%）と増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、71,835百万円となり、前連結会計年度末に比べて794百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少1,865百万円があったものの、有形固定資産の増加2,859百万円があったことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、6,947百万円となり、前連結会計年度末に比べて1百万円増加いたしました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、64,888百万円となり、前連結会計年度末に比べて793百万円増加いたしました。これは主に、為替換算調整勘定の減少1,220百万円があったものの、利益剰余金の増加1,988百万円があったことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,688百万円の収入となり、前年同期に比べて540百万円の収入増加となりました。これは主に、その他の流動負債の減少による支出が942百万円増加、減損損失が696百万円減少したものの、税金等調整前四半期純利益が1,179百万円増加、たな卸資産の増加による支出が1,125百万円減少したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,581百万円の支出となり、前年同期に比べて964百万円の支出減少となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入が820百万円減少したものの、定期預金の預入による支出が1,966百万円減少したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、929百万円の支出となり、前年同期に比べて388百万円の支出増加となりました。これは主に、配当金の支払額が300百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、現金及び現金同等物に係る換算差額を含めた当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、10,241百万円となり、前連結会計年度末より777百万円の増加となりました。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績および直近の状況を踏まえ、2019年11月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。

売上高は、理化学機器や遺伝子医療が計画を下回る見込みであります。主力の研究用試薬と受託サービスが堅調に推移していることから、全体では前回予想を上方修正しております。

利益面につきましては、売上高の増加にともない売上総利益が計画を上回るものの、人件費等の増加により、販売費及び一般管理費が計画を上回ることから、営業利益は前回予想を据え置いております。

また、経常利益は、営業外収益の減少等により、親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産関連損失の増加が見込まれること等により、いずれも前回予想を下方修正しております。

なお、修正した連結業績予想と前期実績および前回業績予想との比較は、14ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,033	17,283
受取手形及び売掛金	8,604	6,739
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	4,523	4,789
仕掛品	706	1,126
原材料及び貯蔵品	1,506	1,793
その他	941	1,449
貸倒引当金	△41	△43
流動資産合計	35,275	35,137
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,775	16,573
減価償却累計額	△5,435	△5,386
建物及び構築物 (純額)	6,340	11,187
機械装置及び運搬具	5,510	6,603
減価償却累計額	△3,745	△3,165
機械装置及び運搬具 (純額)	1,764	3,438
工具、器具及び備品	6,890	7,597
減価償却累計額	△4,588	△5,053
工具、器具及び備品 (純額)	2,302	2,543
土地	6,213	6,109
建設仮勘定	4,784	87
その他	15	991
減価償却累計額	△15	△94
その他 (純額)	-	897
有形固定資産合計	21,404	24,263
無形固定資産		
のれん	7,598	7,027
その他	5,029	4,471
無形固定資産合計	12,628	11,498
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,732	934
投資その他の資産合計	1,732	934
固定資産合計	35,765	36,697
資産合計	71,040	71,835

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,536	1,066
未払法人税等	391	378
引当金	593	446
その他	3,495	3,613
流動負債合計	6,017	5,504
固定負債		
退職給付に係る負債	667	696
その他	260	745
固定負債合計	927	1,442
負債合計	6,945	6,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,965	14,965
資本剰余金	32,893	32,893
利益剰余金	15,401	17,390
株主資本合計	63,260	65,249
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	964	△255
退職給付に係る調整累計額	△215	△196
その他の包括利益累計額合計	749	△452
非支配株主持分	85	91
純資産合計	64,095	64,888
負債純資産合計	71,040	71,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	25,888	24,558
売上原価	10,947	9,767
売上総利益	14,940	14,791
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	3,062	3,045
退職給付費用	130	128
研究開発費	3,164	2,812
引当金繰入額	250	224
その他	4,899	4,701
販売費及び一般管理費合計	11,507	10,911
営業利益	3,432	3,879
営業外収益		
受取利息	63	98
不動産賃貸料	67	82
その他	70	32
営業外収益合計	201	212
営業外費用		
支払利息	-	2
為替差損	45	153
不動産賃貸費用	28	26
その他	11	13
営業外費用合計	84	195
経常利益	3,549	3,896
特別利益		
固定資産売却益	0	0
災害保険金収入	54	-
特別利益合計	55	0
特別損失		
固定資産除売却損	72	11
減損損失	696	-
災害による損失	131	-
投資有価証券売却損	-	2
特別損失合計	900	13
税金等調整前四半期純利益	2,703	3,883
法人税、住民税及び事業税	1,107	935
法人税等調整額	△494	229
法人税等合計	612	1,165
四半期純利益	2,091	2,717
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,088	2,708

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,091	2,717
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△335	△1,222
退職給付に係る調整額	19	18
その他の包括利益合計	△315	△1,204
四半期包括利益	1,776	1,512
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,784	1,506
非支配株主に係る四半期包括利益	△7	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,703	3,883
減価償却費	2,014	2,102
減損損失	696	-
その他の償却額	118	89
のれん償却額	374	372
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	3
その他の引当金の増減額 (△は減少)	168	△133
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10	30
受取利息	△63	△98
支払利息	-	2
固定資産除売却損益 (△は益)	71	11
災害損失	131	-
売上債権の増減額 (△は増加)	926	1,686
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,326	△1,201
仕入債務の増減額 (△は減少)	308	△382
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△97	△1,039
その他	△63	233
小計	4,978	5,560
利息及び配当金の受取額	63	98
利息の支払額	-	△2
法人税等の支払額	△894	△968
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,147	4,688
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,930	△4,964
定期預金の払戻による収入	6,173	5,352
有価証券の取得による支出	△2,000	△2,000
有価証券の売却及び償還による収入	2,000	2,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,242	△3,011
有形及び無形固定資産の売却による収入	6	99
その他償却資産の取得による支出	△84	△57
事業譲渡による収入	525	-
その他	7	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,546	△2,581
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△541	△841
リース債務の返済による支出	-	△88
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541	△929
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△399
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	26	777
現金及び現金同等物の期首残高	10,051	9,464
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,077	10,241

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」(以下、「ASU第2014-09号」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。ASU第2014-09号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これにともない、約束した財またはサービスが顧客に移転された時点で、当該財またはサービスと交換に権利を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(IFRS第16号「リース」の適用)

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外子会社において、IFRS第16号「リース」(以下、「IFRS第16号」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

これにともない、借手は、原則としてすべてのリースについて、適用開始日に使用权資産およびリース債務を認識しております。また、従来「投資その他の資産」に含めて記載しておりました土地使用権使用权資産に含めて記載しております。

この結果、有形固定資産の「その他(純額)」が577百万円、流動負債の「その他」が75百万円、固定負債の「その他」が50百万円それぞれ増加し、流動資産の「その他」が3百万円、「投資その他の資産」が448百万円それぞれ減少しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結結果計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バイオ産業 支援	遺伝子 医療	医食品 バイオ			
売上高						
外部顧客への売上高	21,984	2,304	1,599	25,888	-	25,888
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-	-
計	21,984	2,304	1,599	25,888	-	25,888
セグメント利益または 損失(△)	4,138	885	△3	5,020	△1,587	3,432

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△1,587百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「医食品バイオ」セグメントにおいて、遊休化が見込まれる当該事業用資産および事業譲渡予定資産にかかる減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結結果計期間においては696百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結結果計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	バイオ産業 支援	遺伝子 医療			
売上高					
外部顧客への売上高	22,388	2,170	24,558	-	24,558
セグメント間の内部売上高 または振替高	-	-	-	-	-
計	22,388	2,170	24,558	-	24,558
セグメント利益	4,465	1,077	5,543	△1,663	3,879

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,663百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において、報告セグメント「医食品バイオ」内の健康食品およびキノコにかかる両事業を譲渡したため、第1四半期連結会計期間より、当該セグメントを廃止しております。

(重要な後発事象)

(重要な設備投資)

当社は、2020年1月23日開催の取締役会において、当社連結子会社であるTakara Bio USA Inc. (以下、「TBUSA」という。)で以下の設備投資を行うことを決定いたしました。

1. 設備投資の目的

TBUSAの新たな事業所として使用することを目的としております。なお、同社は、2021年8月の現事業所の賃貸契約終了に合わせて、新事業所へ移転する予定であります。

2. 設備投資の内容

(1)所在地	米国 カリフォルニア州ベイエリア地区
(2)用途	新事業所用土地・建物および内装工事等
(3)投資金額	約76百万米ドル

3. 設備の導入時期

2020年	土地・建物取得
2021年	内装工事完了予定
2021年	移転完了予定

4. 当該設備が営業・生産活動におよぼす重大な影響

当連結会計年度の業績に与える影響はありません。

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年12月31日	2020年3月期 第3四半期連結累計期間 自2019年4月1日 至2019年12月31日	2019年3月期 自2018年4月1日 至2019年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,147	4,688	5,783
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,546	△2,581	△5,576
財務活動によるキャッシュ・フロー	△541	△929	△541

② 地域別売上高

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年12月31日	2020年3月期 第3四半期連結累計期間 自2019年4月1日 至2019年12月31日	2019年3月期 自2018年4月1日 至2019年3月31日
日本	11,303	9,892	16,101
米国	6,033	6,129	7,945
中国	4,547	4,642	6,227
日本・中国除くアジア	1,469	1,393	1,994
欧州	2,351	2,311	3,328
その他	181	189	244
合計	25,888	24,558	35,841

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位：百万円)

	2019年3月期 第3四半期連結累計期間 自2018年4月1日 至2018年12月31日	2020年3月期 第3四半期連結累計期間 自2019年4月1日 至2019年12月31日	2019年3月期 自2018年4月1日 至2019年3月31日
バイオ産業支援	2,021	2,126	2,723
遺伝子医療	988	557	1,391
全社共通	155	128	222
合計	3,164	2,812	4,337

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	17,093	17,750	657	103.8%
理化学機器	1,907	952	△ 955	49.9%
受託サービス	2,647	3,392	745	128.2%
その他	335	291	△ 44	86.8%
バイオ産業支援計	21,984	22,388	403	101.8%
遺伝子医療	2,304	2,170	△ 134	94.2%
その他(旧医食品バイオ)	1,599	-	△ 1,599	-
売上高計	25,888	24,558	△ 1,329	94.9%
(営業損益)				
売上高	25,888	24,558	△ 1,329	94.9%
売上原価	10,947	9,767	△ 1,180	89.2%
売上総利益	14,940	14,791	△ 149	99.0%
販売費一般管理費	11,507	10,911	△ 595	94.8%
運送費	514	332	△ 182	64.6%
宣伝費	38	52	14	136.3%
促進費	544	434	△ 109	79.8%
研究開発費	3,164	2,812	△ 352	88.9%
管理費、その他	7,019	7,060	41	100.6%
事業税(外形基準)	225	218	△ 7	96.9%
営業利益	3,432	3,879	446	113.0%
(営業外損益)				
営業外収益	201	212	11	105.6%
営業外費用	84	195	111	231.4%
経常利益	3,549	3,896	346	109.8%
(特別損益)				
特別利益	55	0	△ 54	0.9%
特別損失	900	13	△ 886	1.5%
税金等調整前四半期純利益	2,703	3,883	1,179	143.6%
法人税等	612	1,165	553	190.4%
四半期純利益	2,091	2,717	625	129.9%
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	8	5	291.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,088	2,708	619	129.7%
減価償却費(有形・無形)	2,014	2,102	88	104.4%
のれん償却額	374	372	△ 1	99.6%

セグメント別損益(営業利益)

	2019年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	2020年3月期 第3四半期 連結累計期間実績	前期比 増減	前期比 比率
バイオ産業支援	4,138	4,465	327	107.9%
遺伝子医療	885	1,077	191	121.6%
その他(旧医食品バイオ)	△ 3	-	3	-
全社(共通)	△ 1,587	△ 1,663	△ 76	-
計	3,432	3,879	446	113.0%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期前予想	2020年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	23,601	24,147	24,358	757	103.2%	210	100.9%
理化学機器	2,570	1,255	1,165	△ 1,405	45.3%	△ 89	92.9%
受託サービス	4,954	5,748	6,082	1,128	122.8%	334	105.8%
その他	449	380	411	△ 38	91.5%	31	108.2%
バイオ産業支援計	31,575	31,531	32,018	442	101.4%	487	101.5%
遺伝子医療	2,443	2,368	2,281	△ 161	93.4%	△ 87	96.3%
その他(旧医食品バイオ)	1,822	-	-	△ 1,822	-	-	-
売上高計	35,841	33,900	34,300	△ 1,541	95.7%	400	101.2%
(営業損益)							
売上高	35,841	33,900	34,300	△ 1,541	95.7%	400	101.2%
売上原価	15,155	13,050	13,169	△ 1,986	86.9%	118	100.9%
売上総利益	20,685	20,849	21,130	445	102.2%	281	101.4%
販売費一般管理費	15,221	14,649	14,930	△ 290	98.1%	281	101.9%
運送費	492	481	488	△ 3	99.2%	6	101.4%
宣伝費	56	68	73	16	129.3%	4	106.4%
促進費	703	612	584	△ 118	83.2%	△ 27	95.5%
研究開発費	4,337	3,914	3,934	△ 402	90.7%	20	100.5%
管理費、その他	9,361	9,272	9,550	188	102.0%	278	103.0%
事業税(外形基準)	270	299	299	29	110.8%	0	100.0%
営業利益	5,463	6,200	6,200	736	113.5%	-	100.0%
(営業外損益)							
営業外収益	307	348	313	6	102.2%	△ 34	90.1%
営業外費用	105	198	213	107	201.9%	15	107.8%
経常利益	5,665	6,350	6,300	634	111.2%	△ 50	99.2%
(特別損益)							
特別利益	146	0	0	△ 145	0.5%	0	169.2%
特別損失	988	252	735	△ 252	74.5%	483	291.6%
税金等調整前当期純利益	4,823	6,098	5,564	741	115.4%	△ 533	91.3%
法人税等	1,149	1,837	1,852	702	161.1%	14	100.8%
当期純利益	3,673	4,260	3,712	38	101.1%	△ 547	87.1%
非支配株主に帰属する当期純利益	15	10	12	△ 3	77.9%	2	120.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,657	4,250	3,700	42	101.2%	△ 550	87.1%
減価償却費(有形・無形)	2,691	2,891	2,905	214	108.0%	13	100.5%
のれん償却額	502	493	496	△ 6	98.7%	3	100.7%

セグメント別損益(営業利益)

	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期前予想	2020年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
バイオ産業支援	7,100	7,490	7,592	491	106.9%	102	101.4%
遺伝子医療	506	964	914	408	180.5%	△ 50	94.8%
その他(旧医食品バイオ)	△ 29	-	-	29	-	-	-
全社(共通)	△ 2,114	△ 2,255	△ 2,307	△ 193	-	△ 51	-
計	5,463	6,200	6,200	736	113.5%	-	100.0%